



# こおりやま 市議会だより



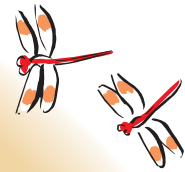
第150号

発行日 平成21年11月1日

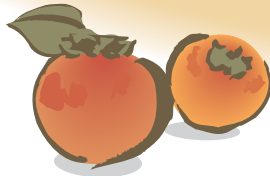
発行：郡山市議会 編集：こおりやま市議会だより編集委員会  
〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号 ☎024(924)2531 FAX 024(938)2810  
郡山市ウェブサイト <http://www.city.koriyama.fukushima.jp/>



大槻ふれあいセンター

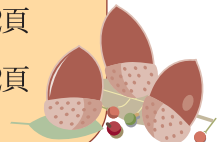


敬老会



## 9 月 定 例 会

定例会のあらまし、各常任委員会の審査状況	2頁
平成20年度決算特別委員会について	3頁
市政一般質問の内容	4～9頁
議会の豆知識	9頁
請願書・陳情書の提出方法について	10頁
傍聴案内、ウェブサイトのお知らせ	11頁
請願・意見書採決結果、インターネット議会中継について	12頁
12月定例会開催予定、会議録をご覧になる方へ	12頁



# 平成21年9月定例会

## 緊急雇用対策及び緊急経済対策に要する経費を含む 補正予算など議案65件を可決

### 定例会のあらまし

9月定例会は、9月2日から9月30日までの29日間にわたり開催されました。

初日には、会期の決定、諸般の報告に続き、市長が提案理由の説明の中で、市政運営や提出議案の概要について述べました。

7日から10日までの市政一般質問では、11人の議員が市政全般にわたり質問を行いました。

11日と14日は、4つの常任委員会へ付託された議案26件、請願2件を慎重に審査しました。

16日の本会議では、各常任委員会から付託された案件についての審査結果を報告し、採決の結果、26議案及び1議案案を原案のとおり可決、1請願を採択しました。

また、25日、28日、29日、30日は、決算特別委員会にて追加提案された平成20年度決算議案の審査を行いました。

30日の本会議では、平成20年度決算議案37件を認定、追加提案された人権擁護委員の候補者の推薦に係る人事案件に同意し、全日程を終了しました。

### 各常任委員会の審査状況

9月11日、14日に各常任委員会が開かれ、付託された議案等の審査が行われました。

審査内容の中から、主なものをお知らせします。

#### 総務財政

**問** 国民健康保険の出産育児一時金の増額は、平成23年3月31日までの期限措置であるが、その後も継続するのか。

**答** 本改正は国の緊急少子化対策としての法改正を受けて行うもので、国においては23年度以降の給付のあり方を検討していることから、その動向を踏まえ対応していく考えではあるが、国に継続して実施するよう要望していきたい。

**問** 消防力整備基金の用途及び積立目標はどのくらいか。

**答** 広域消防組合における消防救急無線デジタル化等の整備や高規格救急車等の更新に約21億円の経費を想定していることから、平成20年度から引き続き2億円を積み立てるものである。

#### 建設水道

**問** 道路維持費の市内各所維持補修工事の内訳は。

**答** 委託料7千200万円では、市内18地区の局所的な舗装維持修繕業務委託を、工事請負費5千100万円では、主要幹線道路のうち、痛みの著しい路線の舗装補修工事4路線を予定している。

**問** 今回、御前南土地地区画整理組合の施行区域で町の区域の画定が提案された経緯について。

**答** 御前南土地地区画整理事業については、工事の進捗率約91%であり、平成22年度末までに、換地処分を行う計画であることから、それに合わせ、町の区域の画定を提案することとなった。

#### 環境経済

**問** 今定例会に計上した緊急雇用対策事業により、累計の新規雇用者数は200名を超え、評価するが、次期定例会においても実施するのか。

**答** 本市対策本部は、継続的に、切れ目のない雇用対策を講じていくこととしており、今後については、雇用の状況を見ながら対応していきたい。

**問** 今年度の米粉用米の作付面積は。また、米粉用米の利用促進のために、米粉の製造から販売までの流通体制を整えるべきではないか。

**答** 面積は、5.3ヘクタールである。また、米粉用米は数量が限られていることなどから新規参入が難しい状況もあるが、供給の拡大を図るなど、体制の整備を進めていきたい。

#### 文教福祉

**問** 美術品取得事業に関し、藤城清治作品の「木馬の夢」の取得価格の妥当性は。

**答** 今回取得する作品は、一般に廉価で販売されている複製品ではなく、オリジナルの作品であり、美術品収集評価選定委員会において満場一致で承認を得ている。

**問** 開成山野球場整備事業費に関し、まちづくり交付金を受ける基準は満たしているのか。また、野球場の周辺整備においては、地元業者に分離発注すべきではないか。

**答** 災害時の避難拠点施設としての整備に對して、交付金を活用するものであり、施設・設備の機能を向上させて整備するものが交付金の対象となる。また、周辺整備において可能なものは、地元業者への発注を考えている。



# 平成20年度決算特別委員会について

平成20年度決算特別委員会は、9月25日、28日、29日、30日の4日間にわたり平成20年度の決算議案37件について、37名の委員が審査にあたり、いずれも当局の説明を了とし、認定すべきものと決しました。

なお、審査の過程で、まちづくりネットモニター事業及びパブリックコメントの手続きについて、予算の流用について、後期高齢者医療制度、国民健康保険税、留守家庭児童会について、県営地域用水環境整備事業、徳定土地区画整理事業、南拠点土地区画整理事業、駐車場事業、郡山駅西口市街地再開発事業、総合地方卸売市場、熱海温泉事業、水道事業、下水道事業、農業集落排水事業、合併処理浄化槽について、どの子も思う存分学べる環境づくりについてなど種々、質疑が交わされました。



書類審査風景



書類審査風景



現地調査(大安場史跡公園)

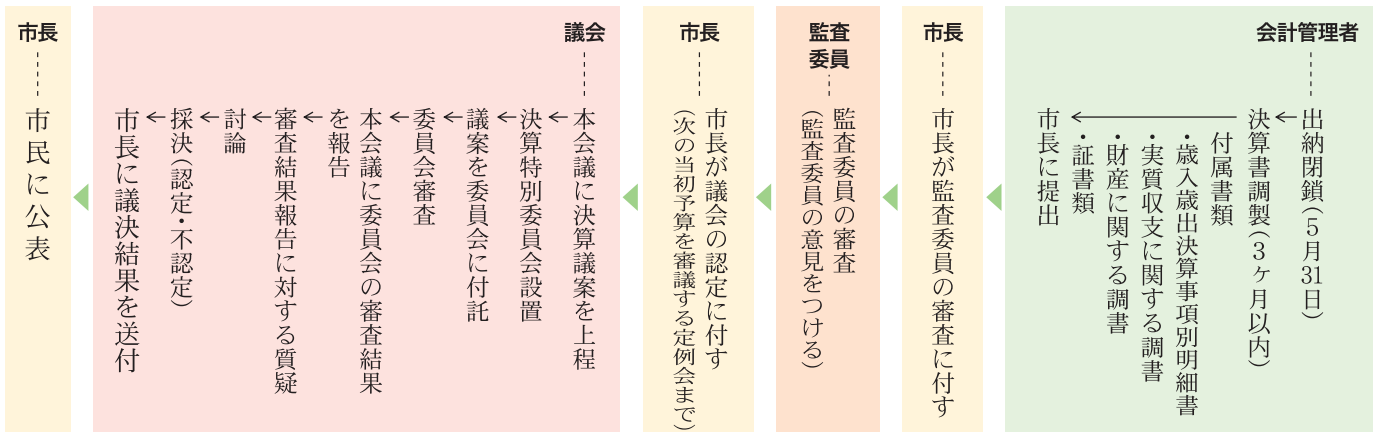


現地調査(東山霊園)

## 決算について

市長は毎年度、一般会計・特別会計や公営企業会計など、各会計決算の認定議案を議会に提出する義務があります。議会は、予算が目的に沿って効率的、効果的な執行がされたかどうかなどを判断し、認定または不認定とします。本市議会では、9月定例会で決算特別委員会を設置し、審議します。決算特別委員会の委員は、議長及び議会選出の監査委員を除いた全議員で構成しています。

### 一般会計・特別会計歳入歳出決算を例とした決算の主な流れ



# 市政一般質問

## 11人の議員が市政について質問しました

※質問順にお知らせします。



夏期期間中(6月1日から9月30日の間)クールビズで活動しています。



市民連合  
大木重雄 議員  
通告時間:30分

今回の選挙結果における「政権交代」に対する見解について

**問** 政権選択を最大の焦点とした第45回衆議院総選挙が、去る8月30日に行われた。

選挙戦では「政権選択」ばかりが前面に出てしまったが、「行革のための分権」や「小さな政府を実現するための分

権」という政策議論も以前からあったはずである。

**答** 今回の選挙は、多くの有権者の、わが国の将来や生活に対する不安を打開したいという思いから、「変化」を求める民意が現れたものと認識している。

**問** 人工芝サッカーグラウンドの整備について

本市には、天然芝でサッカーができる施設が三つあるが、天然芝のグラウンドは、芝

生保護のために一日当たりの試合数を制限したり、春と秋の年2回、芝の養生期間を設けなければならず、この間グラウンドは使えない。

**答** このため、以前から整備を望む声が多く出されている人工芝のサッカーグラウンドを整備し、スポーツ振興に役立ててはどうか。

**問** 人工芝のサッカー場は、年間を通しての利用が可能であり維持管理も比較的容易だが、整備に多額の経費が必要となることから、体育施設整備の全体計画の中で、総合的に調査・検討していきたい。

高齢者に対する生涯スポーツの振興について

**問** 市では第五次総合計画の中で「生涯スポーツの推進」をスポーツ・レクリエーションの振興の柱にして政策を推進しているが、高齢者スポーツの種目や大会などプログラムを増やすなどして積極的に推進し、より一層、活力あるまちづくり役に役立てて行くべきであると考えます。

**答** そこで、高齢者に対する生涯スポーツの今後の振興についての方針と具体的な施策は、市では、スポーツ振興基

本計画の基本施策として生涯スポーツの推進を掲げており、今後も高齢者を含めた生涯スポーツ社会の実現に向け、誰もが気軽に参加できるスポーツ環境づくりに努めていきたい。



### 掲載以外の質問項目

- 新型インフルエンザの対応について
- 総合計画に基づく政策資料について



創風会  
塩田義智議員  
通告時間:30分

防災体制の確保と充実に  
ついて

**問** 本市の防災体制を確保するため、平成20年4月に新設された消防防災課危機管理室の役割や機能は、どのようなものなのか。

また、同室は設置から1年6ヶ月が経過したが、設置前と比較して本市の防災対策は、



郡山市議会公明党  
田川正治議員  
通告時間:30分

高齢者の聴力検診につ  
いて

**問** 介護予防、高齢者の自立した生活への支援策として、高齢者の聴力検診の啓発、推進に取り組み、社会活動への積極的参加の後押しをすべきと考える。

そこで、高齢者聴力検診を事業、施策として本市で取り

充実されているのか。

**答** 危機管理室の役割や機能については、あらゆる危機に対し、迅速に対応することはもちろんのこと、これらのリスクを抑制するための対策を平常時から推進しているところである。

また、防災対策の充実については、危機対応マニュアルを策定させるとともに、各部署を指導助言し、安全・安心の確保に努めていく。

うねめ牛の消費拡大につ  
いて

**問** うねめ牛は、本年7月に

開催された肉牛の全国品評会において最優秀賞を受賞するなど、本市が全国に誇れる畜産品である。

そこで、うねめ牛について、今後どのように消費拡大を図っていくのか。

**答** うねめ牛は、本市の優れた産品「郡山ブランド認証産品」の一つとして現在、本市ウェブサイトにトップに掲載するとともに、パンフレットの作成や各種イベント等においてPRを行っているところである。

今後においては、市内外での物産展などの機会をとらえ、

高齢者、障がい者世帯の  
ごみの戸別収集の委託に  
ついて

**問** 本市のごみ収集について

は委託業者との随意契約としようが、契約を交わす前に、業者とどのようなサービスが可能かを確認し、対応してくれる業者との契約を検討すべきと考えるがどうか。

**答** 中核市や県内各市の実施状況について調査を行った段階であることから、契約方法等については、事業の実施に際して、検討していきたいと考えている。

本市のイメージアップと合わせPRを行い、積極的に消費拡大を図っていききたいと考えている。

土地区画整理事業で整備  
された道路の市道としての  
管理について

**問** 都市計画道路及び区画道路などの供用が開始された道路については、その管理のほとんどが組合となっており、経営を圧迫している。

そこで、主要な幹線として整備された道路は、早急に引き継ぎ、市道として管理すべきものと考えているがどうか。

新型インフルエンザ対策  
について

**問** 新型インフルエンザ対策

において重要なのは、国や県、各医療機関との情報の共有化を図り、機動的な連携のもとに対応することだと思いが、その体制の整備について本市の考え方は。

**答** 新型インフルエンザの流行及び強毒型に備えるため、発熱外来用陰圧テントや入院協力医療機関への個人防護服を整備するとともに、郡山医師会や病院関係者との「新型インフルエンザ対策打合せ会」

**掲載以外の質問項目**  
○カルチャーパークの利活用  
について



を引き続き開催し、病床の確保や重症患者の受け入れなど、さらなる医療体制の整備を図っていく。



掲載以外の質問項目

○介護保険制度について  
○安全・安心のまちづくりについて  
○地域の諸課題について



創風会  
久野三男議員  
通告時間:30分

### 道徳教育について

**問** 社会の規範意識を学び、命の大切さを教える機会としての道徳教育は、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を持ち、国を愛し、伝統を重んじ文化を大切にす姿勢を育てることを目的としている。このため、その教材として、

郷土が生んだ偉人である安積良斎先生のような方から学ぶことはよいと考えるがどうか。

**答** 郷土の偉人の業績は、子どもたちにとつて身近なものとして共感できる教材であることから、道徳の授業に取り上げることにより、自分の生き方に目標を持たせたり、心情に訴えたりすることができ資料として活用されている。今後、安積良斎先生のような郷土の偉人について、子どもの発達段階と身につけさせたいねらいを考慮し、資料として活用していきたい。

### 自由通路の改善について

**問** 郡山駅自由通路の改善は、駅東側の住民だけでなく、駅を利用する皆さんの願いであり、市が昇降設備設置の調査検討に取り掛かっていること、駅東口を利用する多くの方は大変喜んでいて、

そこで、現在の状況と今後の取組みは。

**答** 現在、昇降設備の設置に向け、設置予定場所の隣接土地所有者、日本貨物鉄道株式会社及び東日本旅客鉄道株式会社と協議等を重ねている。

今後は、自由通路周辺の用地等の測量・調査を実施し、具体的にエレベーター設置について検討を進めていく。

### 出合いの場の提供について

**問** 将来の安心できる社会を構築するためには、出合いの場をつくる「婚活」を行政の事業として検討すべきときに来ていると考える。

そこで、ボランティア活動を通じた出合いやイベント企画による出合いの場の提供について市として積極的に取り組んではどうか。

**答** 出合いの場の提供は、商業店の後継者問題も含め、少子化及び若年層の定住化対策等に有効であるとともに、本市の魅力を高める施策にもなりうることから、他市における出合いを創造する事業の実施状況等について調査研究し、部局横断的に対応していきたい。

### 掲載以外の質問項目

- 防災について
- 二つの雇用支援について
- こおりやまユニバーサルデザインについて



創風会  
大城宏之議員  
通告時間:30分

### 広告パートナー制度導入について

**問** 本市においては、これまでも未利用資産の有効活用や企業誘致の推進などにより自主財源の確保に努めてきたが、新たな取り組みとして市ウェブサイトを活用したバナー広告を導入すべきと考えるがどうか。

**答** 市ウェブサイトを活用したバナー広告は、自主財源を確保する上で有効な手段の一つであるが、広告を掲載する事業者の審査や広告の内容等については、公共性や中立性を確保する明確な基準が求められている。

また、リンクする事業者のウェブサイトの内容についても、確実に把握する必要もあることなどから、先進都市における課題等について、調査検討を行っていく。

### あさか野夏まつりの補助金の見直しについて

**問** 市内最大となるあさか野夏まつりの花火大会は打ち上げ花火の規模やその観衆の多さからも、既に安積地区だけの夏まつり、そして、花火大会を超えた、郡山市全体のイベントとなつてきている。そこで、観光協会を經由して、市から補助金が交付されているが、この補助金を増額すべきと考えるがどうか。

**答** あさか野夏まつりは、規模的にも、予算的にも年々増加し、大きな賑わいを見せているが、補助金の増額については、他地域のまつり等との均衡や事業の推進を見守りながら、検討していく。

### 郡山市総合地方卸売市場使用料の減免について

**問** 平成14年に開場した郡山市総合地方卸売市場も、早8年が経過し、使用料減額措置期間も、残すところあと半年となり、昨年の私の質問に対して、農林部長は「市場の状況を踏まえ、共存共栄の観点から、方向性を見出してまいりたい」という答弁であった。

そこで、使用料についてどのような方向付けがなされているのか。

### 掲載以外の質問項目

- 市長の政治姿勢について
- 音楽都市「東北のウィーン楽都郡山」について
- 市税及び国民健康保険税の徴収率向上策について
- 小中学校の教育環境整備について



政友会  
遠藤敏郎議員  
通告時間:30分

「こおりやままるごと給食」事業について

**問** この事業は、今年度も農林部が主体となって行っているが、学校給食における地産地消を今以上に推進していく上でも、来年度から教育委員会が主体となって事業展開を図るべきと考えるがどうか。  
**答** 昨年度、農林部が主体と



日本共産党郡山市議団  
高橋善治議員  
通告時間:30分

住宅及び店舗等リフォーム助成制度の実施について

**問** 地域の工務店や電気店など建築関連事業者は、小規模ながら地域経済や雇用の場の確保の担い手として、また安心、安全な地域生活にも重要な役割を果たしているが、仕事量の減少が続ぎ、経営の危

なり、地元産食材確保のために、生産者情報の迅速な収集や納入業者間の調整などを行ったことから、本事業の円滑な実施が可能になったものと考えている。

今後、地産地消を一層推進するためには、必要な食材の生産体制の確立や流通システムからの、さらに農林部との連携を強化し、事業を推進していくことが望ましいと考えている。

開成山野球場の多目的な利用について

機にさらされている。

そこで、補助額以上の経済効果が見込まれる「住宅及び店舗等リフォーム助成制度」を、独自の工夫を加えるなどして実施すべきではないか。

**答** 市では、緊急経済対策として、市内の建築関連事業者を含む中小企業の経営安定に向けた取り組みを進めているが、今後、同助成制度を含めた効果的な経済対策事業の実施について検討していきたい。

資格証明書世帯への周知と短期被保険者証について

**問** 開成山野球場は、災害時の拠点施設の機能を有する球場となるわけだが、他の野球場では、オフシーズン等に、野球以外の目的で使用し、球場の付加価値を高めているところもあるようである。  
そこで、開成山野球場の多目的な利用方法について検討しているのか。  
**答** 少年野球教室の開催やコンサートなど音楽イベント等での使用も可能となることから、今後、多方面に情報を発信し、利用促進に努めるとともに、公園との一体的空間が創出されることから、回遊性を

生かした新たなウォーキングコースの設定など、より多くの市民に親しんでいただけるよう検討していく。

全国瞬時警報システム(Jアラート)の内容について

**問** 全国瞬時警報システム(Jアラート)の内容と今回、その性能がアップした点は何か。  
**答** 全国瞬時警報システム(Jアラート)は、津波や地震など緊急事態が発生した場合に、通信衛星を用いて国から直接市町村等に情報を送信し、市町村の防災行政無線を自動

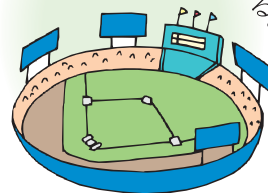
また、早急な短期被保険者証の送付については、感染拡大を防止する観点から、検討していきたい。

固定資産税課税データ保存期間の延長について

**問** 固定資産税の課税による税の返還は、本市では支払要綱により、税法の規定を上回る概ね10年分を返還しているが、それ以前の部分は、納税者が納付額の立証が出来れば返還するとしている。  
しかし、固定資産税は市が一方的に資産価値を評価し課税することから、国家賠償法

的に起動して、住民に緊急情報を瞬時に伝達するシステムである。

性能アップの点については、衛星回線を2波使用し、インターネット回線を併用した信頼性の高いシステムとしたことなどである。



掲載以外の質問項目

○2009総選挙について

による請求可能期間の20年を目安に課税データの保存期間を延ばし、返還に対応すべきと考えるがどうか。  
**答** 市では、現在進めている税総合システム構築もあることから、今後、他市の状況を調査しながら税の返還期間を含め、データの保存期間の延長についても研究していく。

掲載以外の質問項目

○生活保護制度の改善を求めて





郡山市議会公明党  
小島寛子議員  
通告時間:30分

農業試験場跡地の検討について

**問** 農業試験場の跡地利用は県が主導権を持っているが、土地利用や都市機能の充実に考えれば、本市の都市計画の将来ビジョンと合致することが重要である。

そこで、都市計画マスタープラン改訂にあたって、当該



社会民主党  
飛田義昭議員  
通告時間:30分

新型インフルエンザの小中学校への周知状況について

**問** 郡山市の小中学校長に8月24日付けで、新型インフルエンザに係わる緊急の対応についての通知が郡山市教育委員会教育長からなされ、これらの通知で、各小中学校では教員をはじめ、保護者に徹底されたものと思う

跡地についてどのような認識を持っているのか。

**答** また、市街地に残された貴重で広大な遊休地である同跡地及び周辺を含めた市街化調整区域の土地利用について、どのように位置づけるのか。

**答** 同跡地は、住居・商業・業務・交通施設及び環境等の多様な都市機能の可能性が想定される区域と認識している。

また、県は、同跡地及び周辺の市街化調整区域について、開発可能性や地域の活性化につながる土地利用計画を作成するためコンサルタントに委託しているの、県の動向を

が、その状況は。

**答** 学校長から保護者に対しては、「健康観察記録簿による毎日の検温を含めた健康チェックの実施」、「手洗いやうがい」の励行、「マスクの着用」等について、文書により周知したところである。

その結果、家庭からは毎日学校に健康観察記録簿が提出され、学校では、各担任が毎朝、児童生徒の健康状態を把握していることから、周知徹底が図られているものと考えている。

振り込め詐欺対策について

見極めていきたい。

総合体育館の改修について

**問** 開成山地区整備事業では、災害に備えた広域防災拠点としての機能強化を図りながら、

体育施設(野球場、陸上競技場、総合体育館)の整備を進めているが、総合体育館には、スポーツを活用したコンベンション機能を強化したいものである。

そこで、同体育館の改修にあたっては、体育施設利用者及び競技者に加え、コンベンション関係者の声を反映して

**問** 振り込め詐欺の被害状況は減少傾向になっているが、新たな手口で巧妙に攻めてくる犯人に対して騙されないためにも万全の対策が必要である。

そこで、今日まで郡山市として、振り込め詐欺被害防止について、関係機関と連携してどの様に対応してきたのか。

**答** 警察と防犯協会との連携による対応としては、架空請求等の手口の特徴や対処方法などについての講座を実施するとともに、市内大型店舗等における振り込め詐欺未然防止の啓発チラシの配布等を随時行っている。

はどうか。

**答** 同体育館の改修にあたっては、スポーツ関係団体等との連携を図るとともに、コンベンション関係者からも意見をいただき整備を進めて参りたい。

放課後児童対策の充実に

**問** 市では、入会希望児童が20人以上の学校を中心に留守家庭児童会を設置してきたが、周辺地域の小規模校への対応が進んでいない。

そこで、保護者の就労支援と、児童の安全確保の観点か

こおりやま全市元気応援キャンペーン事業について

**問** この事業は、「定額給付金」の支給にあわせ、郡山市の地域消費の活性化を図ることを目的として、5月16日から6月15日の期間で実施されたが、キャンペーン期間中にどれだけ市民が参加したのか。また、当初の経済効果見込額と、キャンペーン実施後の経済効果の額は、どのように把握しているのか。

**答** 事業展開の結果、買物1万2千円ごとに配布された抽選券は39万1千枚、千円ごとに配布

ら、これら小規模校の対策を、現在策定中の「第二次エンゼルプラン後期計画」に掲げ、積極的に進めるべきと考えるがどうか。

**答** 市ではこれまで、「郡山市放課後子どもプラン」に基づき、放課後における児童の安全・安心な居場所づくりを推進してきたが、今後も放課後児童対策の推進について、「第二次エンゼルプラン後期計画」策定の中で検討していきたい。

掲載以外の質問項目

○東山霊園と墓地政策について  
○がん対策の推進について

された補助券は134万4千枚にのぼったことから、多くの市民が参加したものと認識している。また、経済効果については、定額給付金の給付時期に併せて実施されたことから、本市への交付額と同等の50億円を超える額を期待していたが、抽選券、補助券の配布数から換算すると、消費額は、約60億3千万円となり、大きな効果があったものと考えている。

掲載以外の質問項目

○緊急経済対策の効果について







社会民主党  
佐藤幸夫議員  
通告時間:30分

監査結果報告に添えられた意見について

**問** 先に提出された「平成21年度第一回定期監査報告」では、監査委員の意見として、監査において指摘した事項を改善するためには、事務研修の充実、組織内チェック体制の強化等、組織全般にかかわる部分の改善が必要であると述

べられていた。

この原因として、私は正規職員の激減と非正規労働者の増が無関係でないと考えているが、監査委員の考えは。

**答** 指摘した事項の原因としては、事務の多様化・専門化へ職員が対応できていない、上司のチェック機能等が十分作用していない、決裁権者等が電子化された審査データを把握しにくい状況になっていることなどと考えている。

緊急雇用対策から雇用対策への質的転換について

**問** 今定例会に提案されてい

る緊急雇用対策の議案も、前回同様6ヶ月雇用であり、本格的な雇用対策を打ち出す必要がある。

そこで、緊急雇用対策から雇用対策への質的転換について、当局はどのように対処する考えなのか。

**答** 雇用対策は、長期的・安定的な対策を講じる必要もあることから、若年者の早期退職を防止し、安定的な雇用に繋げるための「高校生就職支援事業」や、厳しい雇用情勢の中においても多くの人材が求められている介護分野などの、技能習得訓練に対する支援事

業の充実に努めるとともに、企業誘致を積極的に推進し、新たな雇用の創出を図っていく。

水道の老朽管や老朽設備の更新について

**問** 水道局が当面する大きな事業は、水道・浄水施設の統合と老朽施設の改良であり、大事業である浄水施設の統合の財源確保のため、かなり無理をした施設の使い方をしている結果、いついかなる大きな故障が起きるか予測できない状況にあると思う。そこで、今後、老朽管や老朽

設備の更新をどのように考えているのか。

**答** 平成20年7月、水道局内に水道施設更新計画検討委員会を設置し、計画的かつ効果的な施設更新を行うため、中長期的な財政状況を見通しながら、更新計画の策定作業を進めている。

掲載以外の質問項目

○衆議院選挙の結果から本市で準備をしなければならぬ課題は何か。



郡山の未来をつくる会  
蛇石郁子議員  
通告時間:15分

(仮称)東部森林公園整備事業について

**問** (仮称)東部森林公園整備事業は、国、県の補助を受け、約3億円もかけて事業を進めてきたが、アクセスが不便で多くの市民はどこにあるのかさえ分らない。

そこで、今定例会に補正予算1億630万円を計上した理由

と、今後のアクセス道路の整備、維持管理費、年間利用者予定数、また、完成後は誰が管理をするのか。

**答** 今回の予算計上は、地域活性化公共投資臨時交付金を活用し、次年度事業を前倒しすることにより市負担額的大幅な軽減と事業の進捗を図るためである。

また、アクセス道路は開園に合わせ整備を進める。なお、維持管理の方法は開園に合わせて検討することとしており、その管理費は算出中である。年間の利用者予定数は8万人である。

地域包括支援センターへの運営費について

**問** 地域包括支援センターの中には、現状の3名の職員だけでは、とても対応できないところが増えている。

このため、職員自身が介護や育児のための休暇がとれるよう、臨時職員を増やすことができるように委託費の増額をすべきと考えるがどうか。

また、センターの運営委託のための経費の算出根拠を示されたい。

**答** 同センターの運営委託費は、平成20年度に増額をした。

掲載以外の質問項目

○権利擁護事業について  
○ひとり親家庭自立支援について  
○ウェブサイトの充実について

また、委託費の積算は、各センターの専門職の配置基準に応じた基本額と定額の事務経費、高齢者人口に単価を乗じた額を加算したものである。

## 議会の豆知識

### ●意見書とは

市民の生活に関係する重要な問題でも、国や県などの仕事は市が直接解決することはできません。

そこで、住民代表の議会の意思を意見としてまとめ、議会が地方自治法の規定に基づき、国や県などに提出する文書のことです。



**請願書・陳情書の提出はこのように**

いつでも、どなたでも、市議会に対して請願・陳情をすることが出来ます。

請願書・陳情書は、次の要領で提出してください。

1 1 請願(陳情)に1案件となつています。

2 請願・陳情書は、A4判の用紙に横書きとし、できるだけ邦文(点字を含む)で提出してください。

やむを得ず外国語を用いる場合は、訳文も同時に提出願います。

3 文書の記載内容

○提出年月日

○請願者(陳情者)の住所

(法人の場合には、その所在地)、氏名(法人の場合には、その名称及び代表者名)、押印

○請願(陳情)の件名

○請願(陳情)趣旨

○請願(陳情)事項

4 請願には、必ず1人以上の市議会議員の紹介が必要です。紹介議員の署名又は記名、押印を受けてください。

なお、陳情の場合は、紹介議員は必要ありません。

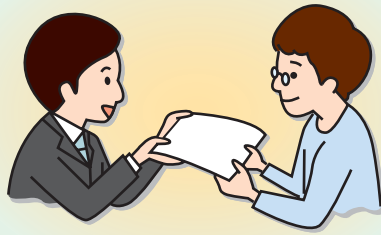
5 提出部数は1部です。

なお、道路などに関するものは、現地の略図を添付願います。

6 請願・陳情は、議会事務局で常時受付けていますが、定例会中の審議対象とする

請願の受付は、市政一般質問初日の午後5時までです。

また、定例会中に議員に陳情書の写しの配付を希望される場合の陳情の受付は、開会日翌日の午後5時までです。



請願・陳情の取扱いの流れは下記のとおりです。

※詳しくは、議会事務局議事政務課(TEL 924・2531)までお問い合わせください。

**請願・陳情の取扱いの流れ**

請願 受理 → 請願文書表を議場配付 → 委員会付託 → 委員会審査 → 委員会採決 → 本会議上程 → 本会議採決

陳情 受理 → 陳情書写し(陳情文書表)を各議員に配付

**陳 情 書**

年 月 日

郡山市議会議長  
○○○○ 様

(陳情者住所) ○○○○○○  
(陳情者氏名) ○○○○ 印

(件名) ○○○について

陳情趣旨

陳情事項

**請 願 書**

年 月 日

郡山市議会議長  
○○○○ 様

(請願者住所) ○○○○○○  
(請願者氏名) ○○○○ 印  
紹介議員 ○○○○ 印

(件名) ○○○について

請願趣旨

請願事項

# 議会の傍聴へお気軽においでください

議会の傍聴することは、市政の運営を知り、皆さんから選ばれた議員の活動状況などを理解する一つの方法です。

議会は一様に公開され、どなたでも傍聴することができ、ますので、お気軽においでください。

## 本会議を

### 傍聴するには

- ・会議当日の開会30分前から分庁舎7階の傍聴受付で先着順に受け付けます。(通常は10時開会)
- ・定員は74人です。
- ・車いすの方、難聴の方の席があります。
- ・難聴の方のために磁気ループリンシステムがあります。
- ・団体で傍聴される場合は、住所、氏名を記載した名簿を御持参ください。

## 委員会を

### 傍聴するには

- ・会議当日の開会40分前から20分前まで、議会事務局で受け付けます。(通常は10時開会)
- ・各委員会の定員は15人です。

・傍聴希望者が定員を超えた場合は、受付終了後に抽選を行い、傍聴者を決定します。

## 傍聴の際、御注意いただきたいこと

傍聴受付の際、傍聴券を交付いたします。交付された傍聴券の裏に「傍聴人心得」が記載されていますので、その記載事項を守って傍聴してください。

- ・なお、次のことについては、特に御注意ください。
- ・携帯電話は、電源を切るか、マナーモードにして通話等は御遠慮ください。
- ・会議中は、会議の妨げとならないよう静かに傍聴してください。
- ・写真撮影や録音はできません。

## 「こおりやま市議会だより」の点字版を差し上げます。

「こおりやま市議会だより」の点字版も発行しておりますので、御希望の方は議会事務局議事政務課(TEL 9244-1253)まで御連絡ください。

# ウェブサイトのお知らせ

議会をより身近なものとしていただくため、郡山市議会ウェブページを開設しています。下記アドレスを参照の上、ご覧ください。

郡山市ウェブサイト <http://www.city.koriyama.fukushima.jp/>



## 請願・意見書採決結果について

	番号	件名	委員会	採決結果	意見書提出先
請願	第44号	女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書の提出について	総務財政	採 択	内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、総務大臣、外務大臣、消費者・少子化担当大臣
	第45号	郡山市税条例の一部改正および国民健康保険税軽減の拡大を求める請願	総務財政	継続審査	—————

## インターネット議会中継について

郡山市ウェブサイトより、本会議の生中継・録画中継をご覧ください。

生中継の日程は、下記の12月定例会開催予定をご参照ください。

なお、市政一般質問の議員とその順序は、開会日の7日前に決まり、ウェブサイト上で公開いたします。

録画中継は、平成19年6月定例会以降の録画を配信しています。

● 郡山市ウェブサイト ●

<http://www.city.koriyama.fukushima.jp/>

## 12月定例会開催予定

12月定例会は、12月1日からの予定です。

なお、正式には、定例会初日に決定されるため、変更になることもあります。

12月1日〔火〕開会	5日〔土〕(休会)	11日〔金〕常任委員会
2日〔水〕議案調査(休会) ※陳情締切(12月定例会配付分)	6日〔日〕(休会)	12日〔土〕(休会)
3日〔木〕議案調査(休会)	7日〔月〕市政一般質問	13日〔日〕(休会)
4日〔金〕市政一般質問 ※請願締切(12月定例会審議分)	8日〔火〕市政一般質問	14日〔月〕事務整理日(休会)
	9日〔水〕市政一般質問	15日〔火〕閉会
	10日〔木〕常任委員会	

※定例会初日、市政一般質問日、定例会最終日の模様をインターネットで中継いたします。  
また、各行政センターとビッグアイ6階の市民プラザで放映いたします。

## 会議録を ご覧に なる方へ

本会議の内容を記録した会議録は、次の施設及びインターネットウェブページで、どなたでも見ることができます。

- ・市政情報センター(市役所分庁舎1階)・中央図書館
- ・希望ヶ丘図書館・安積図書館・富久山図書館

※なお、平成21年9月定例会の会議録がご覧いただけるのは、12月上旬になります。